

2019年度 第4回 取締役会議事録

(株)掛川電気引込工事センター



1. 招集年月日 2019年6月21日
2. 開催日時及び場所 2019年7月12日 取締役会 15:05～16:00
中部電力(株)掛川営業所 5F 会議室
3. 取締役の数及び出席取締役の数並びにその出席方法
取締役 7名 出席取締役 7名
4. 出席取締役の氏名
(代表取締役社長)鈴木通之 (常務取締役)河原崎真義
(取締役)阿形正好、鶴田昌伸、三浦裕之、市川良一 (社外取締役)水野智義
5. 出席監査役の氏名
無し
6. その他の出席者氏名
(兼務)事務長 水野智義
7. 議長の氏名
鈴木通之
8. 議決事項に特別の利害関係を有する取締役の氏名
なし
9. 議事の経過の要領及び議案別の議決の結果
 - 第1, 3, 4, 5, 8, 9, 10, 11, 12, 14, 20号のそれぞれの議案は出席取締役の全員賛成決議と議長決裁により、可決承認された
 - 付帯決議事項は次の内容とする…第13号議案についてのブロック会に持ち帰り議案は
ブロック会終了後にブロック取締役が事務長にメール返信して事務長が
整理し各取締役に報告後、決定内容を決議とする事で決定された。

定刻になり定款の規程により鈴木代表取締役社長の挨拶後、議長席について開会する旨を述べて議事に入った。
議長は、先ず、事務長に会議の進行を委任した。
これにより、事務長は事前資料レジュメに沿って会議の開始をした。

■議題審議

第1号議案:総会における収支報告について

【別紙1】

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、一部質問はあったが出席取締役は全員承認した。

➤ 5月24日に開催した株主総会の収支報告を別紙1により、ご報告致します。

第2号議案:県協力会における表彰について

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承諾した。

- 先月の6月21日に開催された県協力会の総会・表彰式において表彰を授与されました。【別紙2】
- 別紙をご確認願います。
- また、ホームページにも掲載していますのでご承知下さい。

第3号議案:登記について

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承認した。

- 総会における決議可決に対して、6月10日(月)に法律上の登記事項を完了しました。
- 桑原司法事務所にて登記 支払費用は53,880円
- 登記事項は代表取締役社長 鈴木通之 及び 資本金822万円

第4号議案:2018年度の脱退者への返金について

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承認した。

脱退4社への返金は6月末までに支払う……支払総額 26万円

第5号議案:来年度の総会について

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、一部質問はあったが出席取締役は全員承認した。

- 日時 2020年6月12日(金) 14:30～組合通常総会後に㈱センター株主総会 16:00～開始
- 場所 掛川グランドホテル

第6号議案:ホームページ掲載情報発信…会員専用パスワードkakaでログイン

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承諾した。

本日の取締役会以外の内容はホームページに多数掲載していますので、株主の皆様には情報連絡を願います。

- 4月…11件数
- 5月…16件数
- 6月…17件数

第7号議案:各種委員会の報告について

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承諾した。

全ての委員会の議事録をホームページに情報公開しましたので、ご確認下さい。
それぞれの委員長の指示のもと、やるべき項目は決定していると思います。
日程を厳守にて推進をして、結果を事務長までご報告をお願い致します。

第8号議案:㈱センターの人事について

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、一部質問はあったが

代表取締役社長と常務取締役の権限による面接を実施し、採用する事で出席取締役は全員承認した。

今まで3年勤めている早川瑠海さんが来年の3月20日付けで、ご結婚により退職されます。
後任の対応に関しては採用を慎重に検討します。

第 9 号議案:活線防具耐電圧試験器と付属水槽の購入について

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、一部質問はあったが出席取締役は全員承認した。

- 今後、中電(株)が分社化による組織改革がされる中、標題の試験をいつまでも中電(株)に無料で実施して頂いている事に対して、4月22日の取締役会議において推進を承認されました。
浜松センターは内部で実施していく予定であり、他の県も内部実施が多くなりつつある。
また、現状として掛川営業所に運搬して2回/年、実施している事は支援者に負担がかかっている。
設備は130万円程度で考えているが、保管場所と検査場所の簡易なプレハブ設置の必要性を検討する。
- 推進の中間報告として、総務委員会においてコストが高額、また試験機器の保守管理が大変なのでトエネックの巡回耐電圧試験車を活用する事で決議されましたので、検討の方向性を変えて行きますのでご承認願います。

第 10 議案:直営施工班の技能認定証について

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承認した。

共同受注規程のコンプライアンス対応として、中部電力(株)の認定により2019年8月3日～2020年8月2日の直営施工班に認定証はセンター会議を通じて配布致します。

(小野田パトロール専従者による施工班パトロール実績が評価されました)

第 11 議案:今年度の事業所店舗の安全パトロールについて

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承認した。

また、取締役が施工班のパトロールを実施した場合はしっかりと記録を取り事務長に提出する。
口頭だけの意見は信頼性が無く、受け付けない。

- (株)センターは安全管理が最重要管理項目ですが、委員会で安全パトロールを行う負担が大きく、未実施が続く中において、今年度は(株)センターの安全委員会の決定により安全パトロール専従の小野田さんが全て実施しますので、店舗パトロールにおいて事業主のご理解・ご協力をお願い致します。
店舗訪問時は事前に小野主任が会社または事業主に連絡致します。

第 12 議案:今年度の技能認定のスケジュールについて

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承認した。

- 先日開催した認定委員会に沿って本年も11月～12月に実施いたしますので、ご承認願います。

第 13 議案:今年度の技能オリンピックについて

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、ブロックに持ち帰りブロック会での意思統一を諮り、結論を事務長にメール報告することで決定した。

事務長はメール報告を整理して取り纏めを取締役会メンバーに通知し、最善案を採用する事で決議した。

- 開催日…10月3日(木)
- 場所…静岡市油山
- 事前訓練日…4日～5日
- 内容について…前回の平成29年開催の別紙計画書を参考確認願います。

【別紙3】

■今年度の3名の選手選出を議論の末、決定をお願い致します。

過去10年間に於いて未出場のBLは森・山梨BLですが、

選考基準が不明確であり、今後どのようにするのか？

(案)として、法人、個人、男女、ブロックを問わず若く入社して電気工事士としての技能を発揮してオーディエンスを沸かすパフォーマンスができ、適切な評価をいただき

その後の本人の仕事のモチベーションアップが出来る方を公募する。

公募者がでない場合のリスクを検討しなければならないので、議論と決定をお願い致します。

第14議案:耐電圧試験について

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承認した。

➤実施日は中電(株)と未調整の為に、決定後に取締役にてメール報告し全員にFAX発信します。

➤中電掛川は青年部が1人、掛川エリアは委員会メンバー5人で実施する。

中電(株)と調整結果、掛川営業所は8月20日(火)に決定した…予備日は8月23日(金)

➤中電磐田は青年部が3人、磐田エリアは委員会メンバー1名が実施する。

磐田営業所は中電(株)と調整中

➤取締役としての責任者はどのようにするのかを議論し決定して下さい。

議論した結果…掛川エリアの責任者は鶴田取締役、磐田エリアの責任者は市川取締役に決定した。

第15議案:役員、委員会名簿について

【別紙4】

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承諾した。

➤2019年～2020年5月までの役員任期に伴う名簿及び今年度スケジュールを配布します。

第16議案:センターの基本理念・社是・運営方針などについて

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承諾した。

➤株式会社の経営とは業務の執行を管理監督し、株主の利益になる様に戦略を策定し組織の進むべき方向を確実に示す事により、コーポレートガバナンスの重要な役割を果たす。

先ずは企業理念(基本理念・社是・運営方針)の策定が早急に必要です。

➤株式会社に組織変更になったので、標題の定義を取締役全員が作成し事務長に提出してスピーディーに次回の会議において議論します。

剰余金の有効な活用を実施する為にも、上記の内容を提出願います。

➤株式会社に組織変更後9ヵ月経過しましたが、提出された取締役はゼロ。推進強化をお願い致します。

第17議案:センターの4月度・5月度・6月度の月次業務実績報告について

【別紙5】

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承諾した。

月度の実績報告を別紙のように株主様へご報告・情報公開をいたします。

第18議案:協力工事店の1Q実績について

【別紙6】

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承諾した。

4月～6月までの実績報告を別紙のように株主様へご報告・情報公開をいたします。

第19議案:センター会議の5月度・6月度の議事録公開について

【別紙7】

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承諾した。

別紙による内容を株主様へご報告・情報公開をいたします。

第 20 議案:センターの課題解決について

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承認した。

取締役メンバーはセンターについて、現状の事実の事象に基づく問題・困り事を整理し、課題の抽出から対策案の検討をお願いします。

取締役会にて議案として対策案を皆さんで検討し、迅速に決定して行きます。

会議の効率アップの為に、取締役会の事前 10 日前までに事務長まで書類提出を厳守願います。

10 日以降は受け付けませんので、遅れた場合は次回の会議の議案にします。

また、取締役会は個人の意見は不要です…【各 BL の総論・各論が必要であり、取締役はその発信の選出者】

上記のとおり議事の顛末を記録し、ホームページに掲載する。

出席取締役全員が記名捺印後、原紙は事務長が保管する事とする。

2019 年 7 月 12 日

代表取締役社長 鈴 木 通 之 ⑩

常務取締役 河 原 崎 真 義 ⑩

取締役 阿 形 正 好 ⑩

取締役 鶴 田 昌 伸 ⑩

取締役 三 浦 裕 之 ⑩

取締役 市 川 良 一 ⑩

社外取締役 水 野 智 義 ⑩

< 次回の開催日 >

2019 年 9 月 6 日

取締役会 15:00～16:00

掛川電気会館にて

2019年度 総会後懇親会収支報告

資料No. 

2019年5月24日

収 入

単 位：円

摘 要		金 額	内 訳
祝 儀	掛信駅南支店	10,000	10,000 * 1
	中央会	0	0 * 1
	中部電力(株)	49,000	7,000 * 7
	(一財)保安協会	10,000	10,000 * 1
	県工組	10,000	10,000 * 1
	(株)県協力会	0	(欠席) 0 * 0
	税理士	5,000	5,000 * 1
会 費	組合員 64 名	320,000	掛川地区 5,000 * 12 菊川地区 5,000 * 10 南部地区 5,000 * 10 森・山梨 5,000 * 6 袋井地区 5,000 * 7 磐田地区 5,000 * 19 組合員 計 64 名
	事務局 7 名	17,500	組合・センター負担分(会費の半額を負担。「総会費」より)。
		17,500	本人負担分(会費の半額を負担)。
懇親会会員会費一部負担		128,000	会費として5000円/1人徴収。実際には7000円/1人=不足額2000円 *出席者数61名/折半で負担。 2,000 * 64
懇親会不足額		103,540	折半で負担 51,770 / 2
合 計		670,540	出席者 計 83 名

支 出 (掛川グランドホテルへ支払い)

摘 要	金 額	内 訳
料 理 (ビュッフェ)	298,800	3,600 * 83
(御造り合わせ)	83,000	1,000 * 83
(宴会追加料理)	84,900	
フリードリンク (7種)	196,800	2,400 * 82
ラウンジ利用料	7,040	7,040 * 1
合 計	670,540	

2019年6月14日掛川グランドホテルへ振込済

差引過不足額	0	※掛川グランドホテルへの振込手数料324円は組合にて負担。
--------	---	-------------------------------

総会費用収支報告書

～株式会社 掛川電気引込工事センター～



摘 要	予算	実績	差額	備 考
総会資料印刷代	35,640	46,008	▲ 10,368	
掛川グランドホテルへ	58,140	74,196	▲ 16,056	
室料（折半）	9,000	27,000	▲ 18,000	
看板代（折半）	16,200	16,200	0	
式次第（折半）	5,400	5,400	0	
食事（昼食）代（折半）	15,120	15,120	0	
胸章代（3個）	1,620	1,620	0	組合、センターそれぞれの来賓へ付けた数分を負担。
お茶代（折半）	10,800	8,856	1,944	全出席者分として82本用意。
懇親会会員会費一部負担	90,000	64,000	26,000	会費として5000円/1人徴収。実際には7000円/1人＝不足2000円*出席会員数64名/折半で負担。
懇親会不足額	0	51,770	▲ 51,770	折半で負担。
懇親会事務局会費半額負担	10,000	10,000	0	
その他	2,220	0	2,220	
合 計	196,000	245,974	▲ 49,974	

平成30年度表彰者 各種表彰者一覧表

1 功労者の表彰

表彰内容	センター名	氏名および会社名	備考
中部近畿産業保安監督部長	藤枝センター	株式会社牧之原電気	保安功労電気工事業者 H30.8.24
中部近畿産業保安監督部長	静岡センター	有限会社中山電気 中山 雅夫	保安功労電気工事士 H30.8.24

2 優良技能電気工事店の表彰報告（中部電気工事協力会連合会表彰）〔2店〕

センター名	工事店名
掛川センター	株式会社鈴木電気商会
浜松センター	池戸電気株式会社

3 良質工事推進工事店の表彰〔25店〕

センター名	工事店名		
静岡センター	有限会社増田電気工業所	塩沢電気店	富田電機工業株式会社
	府中電機工業株式会社	株式会社大伸電機	
清水センター	株式会社晴花電気	株式会社外晃電気	マツヤ電気
藤枝センター	有限会社宝三電気工事	株式会社暁電工	長澤電気工業所
	株式会社カタセ電気工業	石橋電気工事	
掛川センター	株式会社三和電設	有限会社秋山電機工業所	有限会社中上電工社
	石晃電気設備	杉田電機	
浜松センター	株式会社東部電気工事	浜名電通株式会社	有限会社吉野電気
	株式会社前島電気工業社	有限会社徳増電工	小泉電気商会
	有限会社伎倍電工		

4 小規模工事推進工事店の表彰〔10店〕

センター名	工事店名		
静岡センター	岩崎電機工業所	株式会社東海電気工業所	
清水センター	株式会社鈴木電気工業所		
藤枝センター	有限会社堀江電気	株式会社牧之原電気	
掛川センター	有限会社遠州電気工事	有限会社松永電工	
浜松センター	株式会社和泉電気工業	大進電設株式会社	後藤電気設備株式会社

平成30年度優良工事店の表彰 [19店]
(中部電力株式会社電力ネットワークカンパニー静岡支社長表彰)

直 営 班

センター名	工 事 店 名
清水センター	株 式 会 社 T A F F T E C
掛川センター	寺 井 電 機 株 式 会 社

協力工事店

センター名	工 事 店 名		
静岡センター	有 限 会 社 静 南 電 設	株 式 会 社 タ イ コ ウ	是 永 電 機 工 業 所
	赤 堀 電 気 工 業 所		
清水センター	小 林 電 気 工 事 店	有 限 会 社 海 生 電 気	
藤枝センター	株 式 会 社 杉 本 電 設	株 式 会 社 三 晃 電 気 工 業 所	菊 池 電 設
	夏 賀 電 気 工 業 所		
掛川センター	株 式 会 社 川 北 電 気	有 限 会 社 興 豊 電 気 工 事	山 崎 電 気
浜松センター	三 和 設 備 株 式 会 社	株 式 会 社 精 電 社 工 業 所	株 式 会 社 森 本 電 気 工 業 社
	オ ル イ ー 株 式 会 社		

< 前回 >

資料No. 3



平成 29 年 9 月 吉 日

技能オリンピック選手の事業主 様

掛川電気工業協同組合

理事長 松 田 良 克

合同会社掛川電気引込工事センター

代表社員 鈴 木 通 之



技能オリンピックについて

拝啓

初秋の候、皆様方におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃は、当組合並びにセンターの運営に関し格別のご配慮を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、この度の技能オリンピックに対しては、ご多忙中にも係らず格別なるご協力を頂き誠に有り難く重ねて御礼申し上げます。

技能オリンピックに参加するにあたり、上位入賞を目指して特別訓練を行ってまいりたいと存じますので「選手の皆さん」に対するご配慮を宜しくお願い申し上げます。

具体的な進め方につきましては訓練初日に選手の皆さんと充分話し合いながら決めてまいりたいと存じます。

ご理解・ご協力の程重ねてお願い致します。

敬具

記

- | | | | |
|-----------|--------------------------------|------------|-----------------------|
| 1. 訓練日 | 磐田ブロック選出の内山理事と調整しました。(別紙による) | | |
| 2. 選手の日当等 | 日当 | 20,000 円／日 | } 大会終了後に事業主様にお支払いします。 |
| | 交通費 | 実費 | |
| | 昼食 | 準備いたします。 | |
| 3. 損害保険 | 加入します | | |
| 4. 必要な道具類 | 練習日の初日に有無を確認させていただきます。 | | |
| 5. 添付資料 | ・ 県協力会の実施要領
・ スケジュール(訓練・本番) | | |

以上

協力会オリンピック練習日程について

2017.9.7

掛川電気工業協同組合
事務長 水野智義 

■県大会

日程 平成29年10月5日(木)

会場 静岡油山訓練所

■練習 8:30~17:00

会場 中部電力磐田営業所 (訓練施設および会議室)

日程

	9/13(水)	9/20(水)	9/27(水)	10/4(水)	10/5(木)
伊藤所長					
山本課長					
技術長	PM	○	—	○	審査員
市川副長	○	○	○	○	出席
加藤主任	PM	—	—	○	—
吉永主任	—	—	○	—	—
中村所長					
朝比奈課長					
中村副長	○	○	—	○	
藤原主任	—	○	—	○	
平松担当	—	—	—	—	
磐田営 4・1,2 会議室 (8:00~17:30)	PMは 防災本部室	終日 使用可	静岡 油山 センター	終日 使用可	

油山会場

9/27：油山会場による練習

○：決定、AM、PM：半日決定

- 油山練習は 9/27(水)で決定
- 9/13 が訓練初日 AM 座学 (選手役割分担、筆記、TBM) PM 実技
- 各練習日のうち、天候不良時は筆記試験勉強とする。
- 10/4 AM 実技、PM は大会準備 (車両への積み込み)
- 支援者は青年部が実施する(理事はお手伝い程度で理事会にて決定している)

第34回 引込および内線工事技能オリンピック静岡県大会 選手持参品一覧

品 名	選手 持参	事務局 準備品
昇柱梯子（電柱に昇るためのもの）	○	
長梯子（支持点作業用：高さ4mの位置で作業できるもの）	○	
仮足場（柱上作業用）		○
通い綱	○	
通い袋	○	
低圧ビニルシート（4枚）	○	
「班長」（作業責任者）腕章		○
保安帽	○	
腰道具・安全帯一式（引込内線工事用）	○	
保護具一式（安全マスクを含む）	○	
検電器	○	
絶縁抵抗計	○	
電圧計	○	
免状関係	○	
呼び線挿入器	○	
リングスリーブ用圧着ペンチ（JIS C 9711）	○	
屋内配線用電線接続工具（JIS C 9711） （8mm ² ～60mm ² 程度を圧着できるもの）	○	
電線みがき器	○	
ケーブルカッター	○	
トルクドライバー（15kg-cm・40kg-cm）	○	
間隔測定竿（検竿）	○	
計器工事用脚立（支持点作業用）	○	
セーフティーコーン（作業エリアを囲むもの）	○	
プラチェーン（作業エリアを囲むもの）	○	

※上表以外で必要と考えるものは、各自の判断で持参する。
（例：作業盤に記すためのチョーク、紙ハサミなど）

< 前回、2017年 >

第34回

引込および内線工事 技能オリンピック静岡県大会

実施要領

主催：株式会社静岡県電気工事協力会

後援：中部電力㈱静岡支店

（一財）中部電気保安協会静岡支店

（一社）中部電気管理技術者協会静岡支部

実施要領

1 目 的

契約工事店※の電気工事技術ならびに技能の向上を図るとともに、電気設備における公共保安の確保とお客さまサービスの向上に資することを目的とする。

※ 契約工事店とは、株式会社静岡県電気工事協力が共同受注契約を締結した電気引込工事センターと下請負契約または共同受注契約を締結した工事店をいう。

2 開催日時および場所

(1) 日 時：平成29年10月5日（木） 9：30～16：10 ※小雨決行
（予備日）平成29年10月6日（金）

(2) 場 所：中部電力㈱静岡配電訓練センター
静岡市油山字吉田坪1621-2

3 出場選手

(1) 出場チーム数

各電気引込工事センター1チーム計5チームとする。

(2) チーム構成

1チーム3名とする。内1名を班長（監督者）とし、構成は各店の連合でもかまわない。

(3) 出場資格

契約工事店またはその従業員であって、第一種または第二種電気工事士免状の取得者であること。

ただし、過去10年以内に連合会大会で総合成績1位に入賞した選手は除くものとする。

(4) 出場資格の条件について

選手については、原則昇降柱訓練受講者であること。ただし、大会に向けた特別教育を受講した者も可能とする。

4 競技方法

競技は、実技と学科テストの2本立てとする。

(1) 実 技

ア 出題範囲…引込線および需給装置、屋内配線に関する工事。

イ 出題方法…一般のお客さま（施主）が電気工事店に依頼する程度の内容（新增設工事）とし、配線図面を提示する。（配線種別等は課題条件として指示する）

ウ 実技時間…組作業にて実働1時間50分で仕上げる内容とする。

選手は競技に必要な服装、工具、保護具、計測器、電気工事士免状等を持参する。

エ 接遇問題…3～4問（5分程度）

(2) 学 科

ア 出題範囲…第二種電気工事士として必要とされる知識に関する問題

イ 出題方法…択一式で30問

ウ 解答時間…30分

電卓の使用は可能

5 審査方法

(1) 審 査

競技の審査は中部電力社員に依頼する。

なお、協力会役員による出来栄え審査を併せて実施する。

(2) 審査基準

1 チームの持ち点を600点とし、次により採点する。

ア 評点ウエイト

実 技…500点（技能250点、安全150点、出来栄え60点、
接遇態度40点）

学 科…100点（各選手に100点満点で採点し、チームの平均点により評点する）

イ 実 技

作業項目ごとに採点基準を設けて評点する。

※工事後の工具・材料の片づけについても採点対象とする。

(3) 順 位

実技と学科の採点結果をチームごと集計し、総合点の高いチームから順位をつける。

6 表 彰

(1) 静岡県電気工事協力会 社長賞

総合1位から3位までのチームに表彰状と副賞を授与する。

(2) 中部電力賞

総合1位から3位までのチームに表彰状と副賞を授与する。

(3) 優勝センター賞

総合1位チームの所属するセンターに表彰状と優勝カップを授与する。

(4) 保安協会 安全賞

安全で1位から3位までのチームに表彰状と賞品を授与する。

(5) 技術者協会 技能賞

技能で1位から3位までのチームに表彰状と賞品を授与する。

(6) 学科賞

学科の上位3名に表彰状と賞品を授与する。

(7) 敢闘賞

上記(1)～(3)の受賞者を除く参加選手に記念品を授与する。

7 連合会大会

総合1位と2位のチームは、静岡県代表として連合会大会に出場する。

8 大会スケジュール

◇選手役員集合	9 : 3 0
◇本部前集合	9 : 5 5
◇開会式（司会 松田副社長）	1 0 : 0 0
(1) 開会のことば	松 田 副社長
(2) 大会長あいさつ	松 本 社 長
(3) 中部電力㈱静岡支店長あいさつ	伊 出 中部電力（株）常務執行役員静岡支店長
(4) 来賓あいさつ	長谷川 工業組合副理事長
(5) 優勝センター杯返還	静岡電気引込工事センター選手代表
(6) 選手宣誓	静岡電気引込工事センター選手代表
(7) 競技上の注意事項	青 木 競技委員長
◇実技競技	1 0 : 1 5
(1) 課題の説明および材料確認	
(2) 競技開始	1 0 : 2 0
(3) 競技終了	1 2 : 1 0
(4) 出来栄え審査	
(5) 技術審査	1 2 : 3 0
◇学科競技	1 3 : 0 0
(1) 課題の説明	
(2) 競技開始	1 3 : 1 0
(3) 競技終了	1 3 : 4 0
◇審査結果の集約	1 3 : 5 0～1 5 : 0 0
◇配線解体	1 4 : 3 0～1 5 : 0 0
◇表彰式（司会 高橋副社長）	1 5 : 1 0
(1) 講 評	横 山 審査委員長
(2) 入賞者発表	榎 常務取締役
(3) 表 彰	
静岡県電気工事協力会 社長賞授与	松 本 社長
中部電力賞授与	伊 出 中部電力（株） 常務執行役員静岡支店長
優勝センター賞授与	松 本 社長
保安協会 安全賞授与	田 中 保安協会静岡支店長
技術者協会 技能賞授与	松 井 技術者協会静岡支部長
学科賞授与	松 本 社長
敢闘賞授与	松 本 社長
(4) 閉会のことば	法 月 専務取締役
◇記念撮影	
◇後片付け・解散	1 6 : 0 0

2019年度～2020年度 役員及び委員会名簿

2019.5.7

作成 事務長 水野習哉

■組合役員											
井田ノミツ		堀川ノミツ		南部ノミツ		森ノ山ノミツ		役井ノミツ		磐田ノミツ	
平田隆吉	組合員	井田隆吉	組合員	北沢隆吉	組合員	平田隆吉	組合員	北沢隆吉	組合員	平田隆吉	組合員
寺井近雄		平田電気商会		二俣孝巳		浜田工業物		井田電気防衛会		理事長 堀木通之	
				阿形正好		三浦孝之		昭和電気工事務所		大城和俊	
		SK電気防衛会		鈴木幸光				村松電設		村松英敏	
監事											

■(株)セシター役員	掛川フロンツク		菊川フロンツク		南都フロンツク		森・山梨フロンツク		発作フロンツク		磐田フロンツク	
	専任役員	組合役員	専任役員	組合役員	専任役員	組合役員	専任役員	組合役員	専任役員	組合役員	専任役員	組合役員
取締役	梶三和電設	常務取締役 河原崎 真義	(株)ソルツク電気	越田 昌伸	(株)阿形電気	阿形 正好	梶三電工	三浦 裕之	御鈴木電気株式会社	代表取締役社長 鈴木 迎之	市川電機	市川 良一
社外取締役												
掛川電気工業協同組合 事務長 木野智彦												
監査役	——		SR電気商会	鈴木幸亮	——		——		——		村松電設	村松 英敏

[illegible]

(組合総会時)	議 長		
	土井電気工事部	土井紀弥	

プロック長	なし	畑之内電気商会	増田 進一	鈴木電設	鈴木 力	相模和電気	中根 正太郎	横浜鈴木電気商会	鈴木 通之	深田電気	深田 寛人
会 計	相正晃電設 竹嶋 賢也	SK電気商会 鈴木 孝光	高橋電気	高橋 亮	關三電工	三浦 裕之	横浜電業所	小野 品	南フジヤ	藤原 英次	

2019 年 12 月 25 日

改定 2 月 7 日

改定 6 月 20 日

作成 事務長 水野智義



■掛川電気工業協同組合

■(株)掛川電気引込工事センター

2019 年 1 月～2020 年 3 月の運営スケジュール

日程	イベント
2019 年 2 月 1 日(金)	常務理事会 12:30～ ・ 理事会 14:00～ ・ 取締役会 15:00～ 役員会 16:00～ (場所:中部電力) ・ 懇親会 17:30～
3 月 22 日(金)	(※選挙で選出された方) 新取締役会 15:00 ・ 新理事会 16:00～
4 月 18 日(木)	監査 15:00～
4 月 22 日(月)	理事会 14:00～ ・ 取締役会 15:00～ ・ 役員会 16:00～(場所:電気会館)
5 月 16 日(木)	(※総会対応) 理事会 14:30～ ・ 取締役会 16:00～
5 月 24 日(金)	通常総会及び株主総会 10:30～(場所:掛川グランドホテル) 懇親会 17:00～
6 月 20 日(木)	各種委員会 10:00～16:00 ・ 理事長会 16:00～
7 月 12 日(金)	理事会 14:00～ ・ 取締役会 15:00～ 役員会 16:00～ (場所:中部電力) ・ 懇親会 17:30～
9 月 6 日(金)	取締役会 15:00～ ・ 理事会 16:00～
10 月 3 日(木)	技能オリンピック静岡県大会 9:00～ (雨天時は翌日予定)
11 月 8 日(金)	監査 13:00～ ・ 取締役会 15:00～ ・ 理事会 16:00～
12 月 11 日(水)	経営講習会 15:00～ ・ 全体忘年会 17:30～(掛川グランドホテル)
2020 年 1 月 24 日(金)	理事長会 12:30～ ・ 理事会 14:00～ ・ 取締役会 15:00～ 役員会 16:00～ (場所:中部電力) ・ 懇親会 17:30～
3 月 13 日(金)	取締役会 15:00～ ・ 理事会 16:00～

社長	事務長	報告者
		

【 掛川電気引込工事センター 月次報告書 】

期間：2019年 4月1日～4月26日

●伝票付託枚数 中部電力(株) ⇒ センター

	掛川営業所	磐田営業所	計
寺井電機	306	0	306
浜電工業(株)	221	21	242
(有)中泉電気工業	0	204	204
計	527	225	752

●協力工事店へのスイッチング工事 付託枚数 ※上記に含まず

	掛川営業所	磐田営業所	計
(有)竜東電気工事商会	0	64	64
計	0	64	64

協力工事店へのスイッチング工事発注に関して透明性・公平性が欠如している問題については、センター会議にて議論する。

●竣工実績(施工件数)

	引込線工事	計器工事	スイッチング工事	点検・改修工事	計
寺井電機(株)	249	78	59	31	417
浜電工業(株)	174	76	27	6	283
(有)中泉電気工業	191	100	0	0	291
計	614	254	86	37	991

●手直票の発行状況

	内容	結果
寺井電機(株) 計3件	柱上支持点の22mm2DVグリップが、DV線ストラップより引き出されています。張力が掛かる為、改修してください。	寺井電機(株)にて手直し完了済
	取付計器が他の申込分でした。今後は計器番号と施工現場を確認し確実に施工してください。	改修は中部電力(株)にて実施
	取付計器が他の申込分でした。今後は計器番号と施工現場を確認し確実に施工してください。	
浜電工業(株) 計1件	柱上支持点においてDVグリップ巻きじりが浮いています。改修してください。	浜電工業(株)にて手直し完了済

(有)中泉電気工業 ありませんでした。

●クレーム、その他

ありませんでした。

社長 	事務長 	報告者 
--	--	--

【 掛川電気引込工事センター 月次報告書 】

期間：2019年 5月7日～5月31日

●伝票付託枚数 中部電力(株) ⇒ センター

	掛川営業所	磐田営業所	計
寺井電機	296	0	296
浜電工業(株)	213	38	251
(有)中泉電気工業	0	241	241
計	509	279	788

●協力工事店へのスイッチング工事 付託枚数 ※上記に含まず

	掛川営業所	磐田営業所	計
(有)竜東電気工事商会	0	37	37
計	0	37	37

協力工事店へのスイッチング工事発注に関して透明性・公平性が欠如している問題については、センター会議にて議論する。

●竣工実績(施工件数)

	引込線工事	計器工事	スイッチング*工事	点検・改修工事	計
寺井電機(株)	192	90	59	25	366
浜電工業(株)	178	61	48	2	289
(有)中泉電気工業	185	85	6	22	298
計	555	236	113	49	953

●手直票の発行状況

	内容	結果
寺井電機(株) 計2件	SBは1.8～2.5mの高さ範囲で取付けてください。高さが標準外の時は、工事店または中部電力(株)へ相談してください。	寺井電機(株)にて手直し完了済
	DVグリップの巻き付け不足です。	寺井電機(株)にて手直し完了済
浜電工業(株) 計2件	先方BOX内の計器は、電源側端子1S、3Sへ計器用絶縁端末キャップを取付けてください。	浜電工業(株)にて手直し完了済
	メッセンに接地が未取付です。取付してください。	浜電工業(株)にて手直し完了済
(有)中泉電気工業 計1件	計器BOXの電線通し部分のゴムカバー未取付です。	(有)中泉電気工業にて手直し完了済

●クレーム、その他

ありませんでした。

社長	事務長	報告者
		

【 掛川電気引込工事センター 月次報告書 】

期間：2019年 6月1日～6月30日

●伝票付託枚数 中部電力(株) ⇒ センター

	掛川営業所	磐田営業所	計
寺井電機	321	0	321
浜電工業(株)	184	21	205
(有)中泉電気工業	0	246	246
計	505	267	772

●協力工事店へのスイッチング工事 付託枚数 ※上記に含まず

	掛川営業所	磐田営業所	計
(有)竜東電気工事商会	0	53	53
計	0	53	53

協力工事店へのスイッチング工事発注に関して透明性・公平性が欠如している問題については、センター会議にて議論する。

●竣工実績(施工件数)

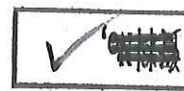
	引込線工事	計器工事	スイッチング*工事	点検・改修工事	計
寺井電機(株)	236	80	51	29	396
浜電工業(株)	154	73	39	9	275
(有)中泉電気工業	207	99	0	0	306
計	597	252	90	38	977

●手直票の発行状況

	内容	結果
寺井電機(株) 計1件	引込線22mmDVへ年度表示札「緑色」が取付けてあります。 「黄色」へ取替えてください。(自主検査違反)	寺井電機(株)にて 手直し完了済

●クレーム、その他

ありませんでした。



株式会社掛川電気引込工事センター協力工事店A、B、C
 < 4月～6月 工事件数 >

資料No. 6

※協力工事店A、B、Cが中部電力株式会社の管内で施工し、検査を完了した工事件数

工事店 コード	工事店名	工事店 ランク	中電検査完了件数				
			4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	計
24001	(有) 秋 山 電 機 工 業 所	A	7				7
24002	(株) 阿 形 電 気	A	18				18
24004	(株) 内 田 電 設	A	16				16
24011	(株) 川 北 電 気	A	10				10
24014	(有) 川 村 電 気 設 備	A	36				36
24015	共 栄 電 気 工 業 所	B	6				6
24018	(株) 斉 藤 電 気	A	21				21
24019	(株) 三 和 電 設	A	26				26
24020	(有) 佐 々 木 電 気	C	1				1
24023	(有) 松 英 電 気 設 備 工 業 所	A	4				4
24024	(有) 政 和 電 気	A	32				32
24025	(有) 正 晃 電 設	A	36				36
24026	(同) 岡 本 電 気 工 事 店	B	7				7
24027	(株) 中 遠 電 気	A	20				20
24028	土 井 電 気 工 事 店	A	30				30
24029	(有) 中 上 電 工 社	A	16				16
24030	浜 電 工 業 店	A	42				42
24031	浜 岡 テ レ ビ 協 業 組 合	B	2				2
24032	平 田 電 気 商 会	B	6				6
24036	藤 田 電 気 工 事 店	C	4				4
24037	堀 之 内 電 気 商 会	B	0				0
24039	(有) 松 浦 電 気 設 備	B	5				5
24040	栗 山 電 気	C	4				4
24043	(有) ツ ル タ 電 気	B	0				0
24045	(有) 岩 瀬 電 気 工 業 店	B→C(6/21～)	1				1
24048	名 倉 電 気 工 事 店	B	4				4
24051	(有) 地 代 電 気	C	0				0
24052	鈴 木 電 設	B	13				13
24055	(有) 佐 藤 電 気 工 業 社	B	13				13
24057	(有) 大 石 電 工 社	B	4				4
24058	(有) 中 村 電 気 設 備	A	46				46
24059	(有) 東 伸 電 設	C	0				0
24061	(有) 北 島 電 気 工 業 店	A	16				16
24069	池 本 電 気 工 事 店	B	8				8
24070	(有) 裕 和 電 設	A	122				122
24076	小 谷 電 気	C	0				0
24079	(株) 田 嶋 電 気 工 業 所	A	51				51
24081	タ カ ヨ シ 電 設	C	1				1
24082	(有) 松 永 電 工	B	54				54
24083	赤 堀 電 設	C	1				1
24084	木 村 電 気	C	8				8
24087	高 橋 電 気	C	8				8
24088	マ ル ヨ シ 電 気 店	C	0				0
24089	S K 電 気 商 会	C	5				5
24101	藤 下 電 器	C	0				0
24102	ト モ エ 電 気	C	24				24
24103	(株) 鳥 羽 電 気	A	12				12
24106	山 名 電 気	B	0				0
24107	西 山 電 気	C	18				18
24110	(有) 水 野 電 器	C	0				0
24112	(株) 静 岡 太 陽 設 備	D→C(6/21～)	—				0
24303	(有) ア サ ヒ 電 機	C	1				1

工事店 コード	工事店名	工事店 ランク	中電検査完了件数				
			4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	計
24305	(有) 榎本電気工業社	C	0				0
24307	(有) 遠州電気工事	B	7				7
24312	光生電気設備(有)	A	22				22
24315	昭和電気工事(株)	B	4				4
24323	福田電気商会	B	1				1
24325	前島電気工事(株)	A	33				33
24327	(有) 村越電気工業社	B	4				4
24329	(有) よこいデシキ	B	3				3
24330	(有) 竜東電気工事商会	B	1				1
24331	鈴木電気工事	B	0				0
24334	(有) 興豊電気工事	B	1				1
24335	山中電気工事	B	0				0
24340	(有) 恵電社	A→C(6/21～)	15				15
24342	(有) 木下設備	C	1				1
24345	(有) ナガタ電気工業所	A→C(6/21～)	9				9
24346	(有) 祥浩電気工業所	B	1				1
24347	岩田電気工事	C	18				18
24352	石晃電気設備	B	3				3
24353	山崎電気	A	31				31
24356	市川電機	B	8				8
24358	稲垣電機	B	12				12
24359	杉田電機	C	4				4
24360	村松電設	C	0				0
24361	(株) キタイ電気	A	20				20
24364	あおでんき工房	C	13				13
24366	(有) 愛電社	A	0				0
24367	深田電気	B	13				13
24368	(株) 赤松電気	C→D(6/21～)	8				8
24501	(有) モンヤ電気	B	5				5
24502	(株) 小澤電業所	A	24				24
24505	(有) 加陽電気	B	9				9
24506	郷中電気(株)	B	3				3
24507	(有) 佐藤デシキ	B	16				16
24508	(株) 鈴木電気商会	A→C(6/21～)	9				9
24512	中村電気工事(株)	C→D(6/21～)	0				0
24516	(有) 小川電気店	C	0				0
24517	マルス電機	B	0				0
24518	(株) 立正電気	A	17				17
24520	(有) テラデシキ	A	9				9
24522	竹下電気工事社	C	0				0
24524	大豊電気(株)	A	20				20
24525	弘和電業	B→C(6/21～)	2				2
24528	(株) 大王	C	0				0
24529	二興電気工事	B	3				3
24532	(有) 名倉電気	C	4				4
24533	(株) トラスト	A	28				28
24534	タケトミ電気	C	1				1
24535	(株) 三電工	B	2				2

	(4月～6月)	(7月～9月)	(10月～12月)	(1月～3月)	計
協力工事店A	798	0	0	0	798
協力工事店B	221	0	0	0	221
協力工事店C	124	0	0	0	124
合計	1143	0	0	0	1143

作成日：2019年7月9日
作成者：小野

社長	事務長
	

【 議 事 録 】

作成者: 小野

作成日: 2019 年 6 月 10 日

会議名	センター会議
開催日時	2019 年 5 月 15 日(水) 16:30~18:00
場所	掛川電気会館 2 階会議室
出席者 (計 6 名)	直営班 : 寺井電機(寺井会長) 浜電工業(沖祥博さん) 中泉電気(寺井将晃さん) センター : 鈴木社長、河原崎常務、小野
欠席者	センター小野田さん

議題 1: 安全パトロール実施結果について

- ◆センター鈴木社長より、小野田さんによる直営班の現場安全パトロールの結果を別紙「巡回記録」に沿って報告し、出席者全員で共有した。

3 月 15 日(金)、3 月 22 日(金)、3 月 29 日(金)、4 月 5 日(金)、4 月 19 日(金)

議題 2: センター事務局より依頼・周知事項

- ◆センター小野より、下記(1)~(4)について直営班へ周知し、了承を得た。

(1) Sランク協力工事店の技能維持訓練について 実施: 6 月 5 日~6 月 6 日

直営班から各社 1 名ずつ、指導員として応援要請している件。

現在、訓練受講者と日程調整中であるが、AM希望が多いことからPMは受講者がゼロの可能性がある。

日程調整が終わり次第、指導員応援がAMのみか、終日必要かセンターから連絡する。

(2) 全撤工事の受注について

中部電力(株)掛川営業所 配電建設課(検査)佐藤主任より、口頭で全撤工事の受注について検討依頼があり、直営班の意見を集約した。

佐藤主任より

- ・契約廃止に伴う撤去のみの工事(引込線、計器)で、現在は中部電力(株)直営、トーエネックにて施工している。
- ・現時点では、静岡支社管内で受注しているセンターは無い。
- ・掛川営業所で全撤工事が滞っており、引込センター直営班に一部を依頼したい。
- ・静岡支社の見解として、掛川センターの了解があれば工事依頼については問題無いとのこと。

直営班より

- ・撤去のみの工事は赤字になってしまう(撤去は取付とセットでなければ利益が出ない)。
- ・通常の工事と同じ工量、単価のままでは採算が合わず厳しい。

鈴木社長より

- ・即断ということではなく、工量や単価の条件改善を中部電力㈱へ打診し、改善が難しいようであれば断るということにしたい。

(3)下記 2 点について、通知文書を配布し情報共有しました。

「㈱フジクラコンポーネンツ社製DVグリップの新規採用について(通知)」

「屋外用計器箱 2L-250A型の仕様変更について」

(4)2019 年センター夏季休暇について

- ・8 月 10 日(土)～8 月 15 日(木)を夏季休暇とする。
- ・電子システムのカレンダーは、既に×(施工不可)にしてある。
- ・8 月 9 日施工分は当日中に中部電力㈱へ竣工をあげたい為、基本はAMのみの稼働としたい。
ただし、必要な場合はPMも稼働することとし、しゅん工日については中部電力㈱と交渉する。

議題 3:その他 質疑応答

◆寺井電機㈱寺井会長より

- ・中部電力㈱の休日加算(割増)について

中部電力㈱から、協力工事店の申込み分については休日加算が付かないと聞いたが、なぜ協力工事店と一般店で加算の有無が異なるのか理由が知りたい。

⇒中部電力㈱検査へ確認し、次回センター会議にて回答する。

- ・ポリ管の施工について

中部電力㈱から、ポリ管施工の教育を受けたい。

ポリ管施工の単価が内容に見合っていないと感じる。参考として、トーエネックの工量、単価を確認したい。

⇒中部電力㈱検査へ確認し、次回センター会議にて回答する。

◆河原崎常務より

- ・会議の中で中部電力㈱へ確認したいことが度々出てくる為、今後はセンター会議に中部電力㈱も参加してもらうよう要請してみてもどうか。

⇒鈴木社長と小野から、中部電力㈱へ出席依頼を行なう。

◆鈴木社長より

- ・次回センター会議の日程は、中部電力㈱の都合を聞いてから決めることとする。

~~次回センター会議：未定 ※次回は中部電力(株)と調整して決定する。~~

⇒ 決定 次回センター会議：2019年6月13日(木) 15:30 開始

上記内容について、株式会社掛川電気引込工事センター直営班の了解を得られました。

寺井電機株式会社	代表取締役会長	寺井 道雄	㊞
浜電工業株式会社	代表取締役	松田 良克 (代理) 沖 祥博	㊞
有限会社中泉電気工業	代表取締役社長	寺井 邦夫 (代理) 寺井 将晃	㊞

社長	事務長
	

【 議 事 録 】

作成者： 小野

作成日： 2019 年 7 月 5 日

会議名	センター会議
開催日時	2019 年 6 月 13 日(木) 15:30～17:00
場所	中部電力(株)掛川営業所 5 階 (5-3 会議室)
出席者 (計 9 名)	中部電力(株) : 掛川営業所配電建設課 伊藤副長 " 杉浦主任 直営班 : 寺井電機(寺井会長) 浜電工業(沖祥博さん) 中泉電気(寺井将晃さん) センター : 鈴木社長、河原崎常務、小野田さん、小野
欠席者	なし

議題 1: 安全パトロール実施結果について

◆センター小野田さんより、直営班の現場安全パトロールの結果を別紙「巡回記録」に沿って報告し、出席者全員で共有した。

< 5 月 10 日(金) (有)中泉電気工業 >

- ・現場地先への駐車願い、挨拶を自発的に実施しており良かった。
- ・N線を外す際、作業者と監視者の呼称・応答は聞こえるように実施すること。
- ・軟弱地盤の現場にて、TBM-KYの中で車両および作業者への確かな指示が出来ていた。

< 5 月 17 日(金) 浜電工業(株) >

- ・防護取付けを実施していない場面があったので、作業前に確実に取付けすること。
- ・TBM-KYを実施したら、記録を残すこと。
- ・道路横断の現場では、警備員を交えて打ち合わせを行ない、作業車のブームが道路横断する際の警備員への指示も必要である。

< 5 月 31 日(金) 寺井電機(株) >

- ・作業中に支持点直下に入れるような状況であり、公衆災害防止策が不足していた。
- ・動力の回転確認は、測定具で確認した後に記録を残すと良い。
- ・臨時撤去の際、簡単なTBM-KYで作業に入ったが、車両の輪留めが実施されていなかった。簡易作業であっても気を抜かないように作業をしてもらいたい。

議題 2: センターから中部電力(株)への質問・要望に対する回答、その他意見交換

< 休日加算(割増)について >

センターより

協力工事店の申込み分には休日加算が付かない理由、また協力工事店と一般店で加算の有無が異なる理由が知りたい。

⇒ 中部電力より回答

協力工事店の申込み分は休日加算の対象外であるという取り決めがあり、その取り決めについてこの場で議論することはない。

中部電力(株)の営業稼働日は平日を基本としている。工事についても同様に、平日施工出来るよう中部電力(株)がお客さんと極力調整しており、協力工事店・一般店からの申込みを受けた際も同様に平日施工となるよう交渉している。

協力工事店については、お客さんから直接依頼を受けていけば休日ではなく平日で工事が出来るよう調整が可能であろうという判断であり、中部電力(株)の基準を協力工事店にも求めているということである。

< ポリ管の施工について >

センターより

中部電力(株)から、ポリ管施工の教育を受けたいが可能か。

教育を受けていない為、鳥害用か建築用か見分けがつかない。また、ポリ管の中に鳥の糞や藁がある場合もあり、非常に気を要する。

⇒ 中部電力より回答

センターでは鳥害用ポリ管は施工出来ないルールになっており、教育が必要である。

教育の内容・会場・時期等を検討し、早めに実施したい。

センターより

ポリ管施工の工量が少なく、内容に見合っていない。改善を検討して欲しい。

参考として、トーエネックの工量・単価を確認したい。

⇒ 中部電力より回答

トーエネックのポリ管工量・単価とも、センターと同じである。

工量改善については、掛川営業所から支社へ意見をあげる。

※会議中に伊藤副長から支社へ連絡し、工量の改善要望を伝えていただいた。

< その他、センター直営班からの意見 >

・契約センターの机上設計の精度が低い。工事店が申請した図面をそのまま通す為、現場に出向しても施工出来ない、またはその場で設計変更が必要な場合が度々ある。

⇒ 中部電力より回答 改善要望として聞くが即改善は難しく、現状維持としたい。

・外線工事のような、柱を跨ぐ長径間の引込工事が時々センターに回付されるが、それは外線工事ではないのか。受電希望に外線工事が間に合わないからセンターに依頼しているように見受けられる。

⇒ 中部電力より回答 今後の検討課題とする。

＜ 杉浦主任より 過去の手直し事例について注意喚起 ＞

- ・ルール上、SBの取付け高さは2.5mまで、横付けは不可である。そのような現場があった場合、施工前に中部電力㈱へ報告し対応を仰ぐこと。
- ・計器用絶縁端末キャップの取付け忘れが度々あるので、確実に取付け願う。

議題 3: その他

◆センター小野田さんより、熱中症予防について対策を取るよう指導した。

- ・Sランク協力工事店の訓練の際、空調服を採用している工事店があった。
- 直営班でも有効な対策を取り、十分注意をしてもらいたい。

(現状)

寺井電機㈱・・・暑さ対策の作業服(薄手)を着用している。

浜電工業㈱・・・特になし。

(有)中泉電気工業・・・空調服(ベスト)を今年から導入した。

次回センター会議：未定 ※中部電力㈱と調整して決定する。

上記内容について、株式会社掛川電気引込工事センター直営班の了解を得られました。

寺井電機株式会社	代表取締役会長	寺井 道雄	㊞
浜電工業株式会社	代表取締役	松田 良克 (代理) 沖 祥博	㊞
有限会社中泉電気工業	代表取締役社長	寺井 邦夫 (代理) 寺井 将晃	㊞

資料No. 3-2 中部電力㈱
技術指導会議および取締役会
2019年 4月17日



別紙

2019年4月吉日

電気工事店 各位

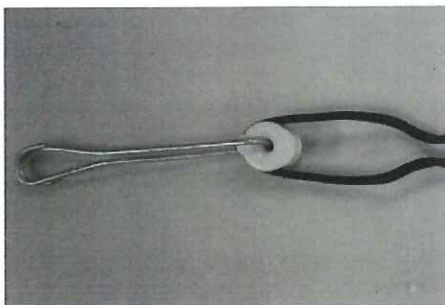
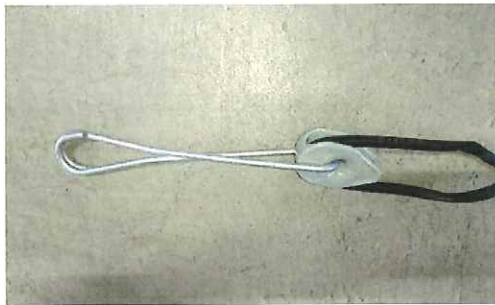
㈱フジクラコンポーネンツ社製DVグリップの新規採用について

DVグリップについて、資材の安定調達を目的に㈱フジクラコンポーネンツ社製の製品を新規採用いたしますので、下記のとおり周知いたします。

1 対象品目

用品	種類
DVグリップ	DV 14mm ² 用, DV 22mm ² 用, DV 38mm ² 用, DV 60mm ² (2線)用, DV 60mm ² (3線)用, DV100mm ² (2線)用, DV100mm ² (3線)用

2 現行品との仕様変更点

	現行品	新規採用品
	東神電気㈱	㈱フジクラコンポーネンツ
外観		
シンプルの材料	ポリアセタール樹脂 (灰白色)	PC/ASA樹脂※2 (灰白色)
シンプルの グリップ脱落 防止構造※1	ツメ構造	環部構造

※1 DVグリップは、フック・シンプル・グリップ本体で構成されているが、シンプル以外の構造は現行品、新規採用品とも同じ。

※2 PC/ASA樹脂：ポリカーボネートとアクリロニトリル・スチレン・ブチルアクリレート共重合体からなる混合樹脂

3 仕様変更に伴う取扱い

本採用に伴う運用上および資材上の取扱いに変更はありません。

4 採用時期

2019年4月1日より、採用いたします。

以上



資料No. 4-3-1 中部電力(株)

技術指導会議および取締役会

2019年 4月17日

別紙2

2019年4月吉日

電気工事店 各位

中部電力株式会社

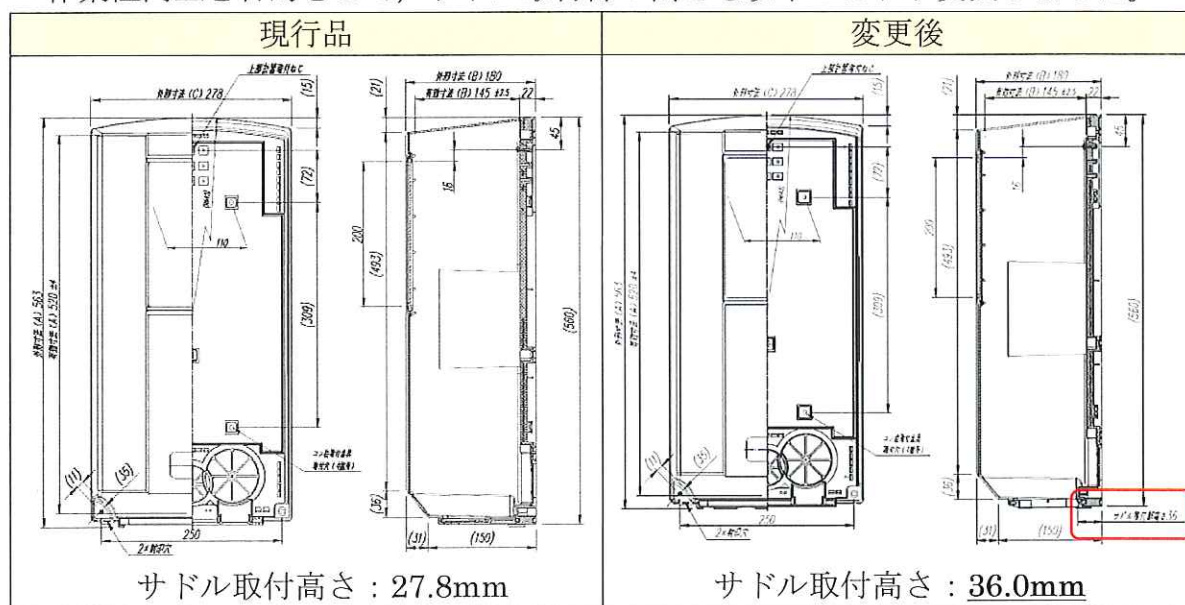
屋外用計器箱 2L-250A 型の仕様変更について

屋外用計器箱 2L-250A 型について、作業性向上等を目的とした仕様変更を行ったことから、これらの内容について周知いたします。

1 仕様変更内容

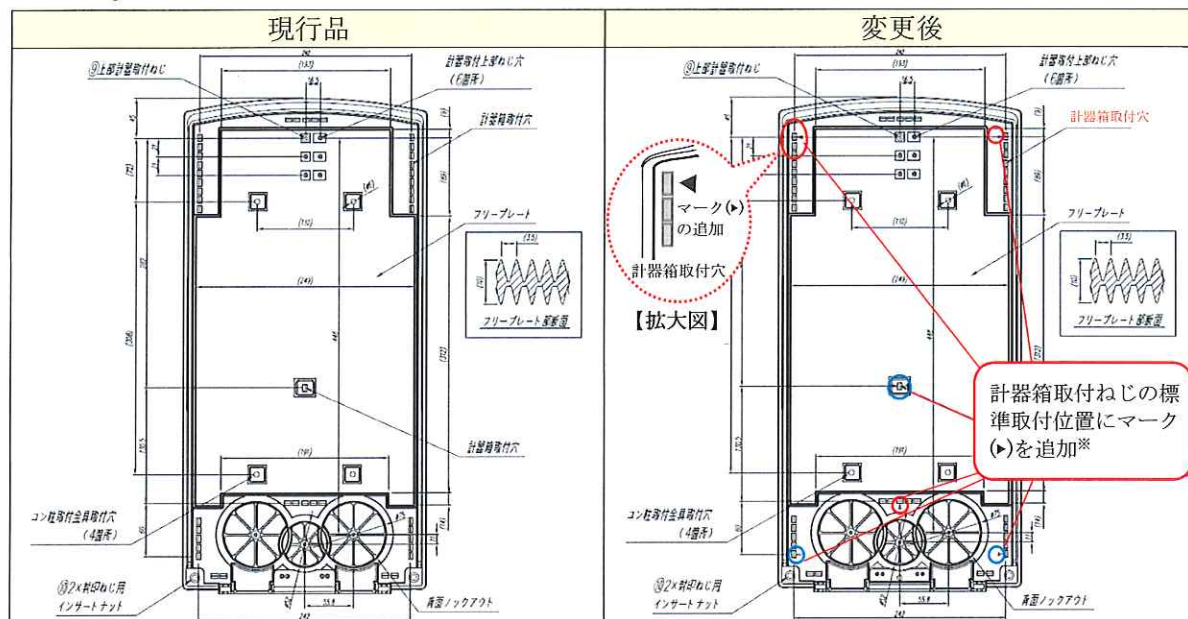
(1) サドル取付部

作業性向上を目的として、サドル取付部の高さを以下のとおり変更しました。



(2) 計器箱取付ねじの標準取付位置（推奨）

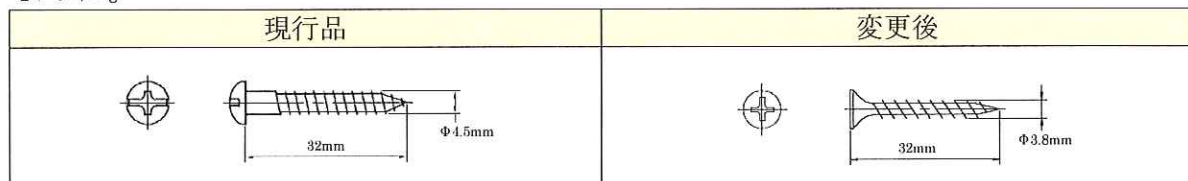
屋外用計器箱 2L-250A 型を計器箱取付板へ堅固に固定することを目的に、計器箱取付ねじの標準取付位置（推奨）を明確化する※ため、以下のとおりマーク（▶）を追加しました。



※ 露出配線時の標準取付位置は（○）の3箇所。隠ぺい配線時の標準取付位置は、（○）と（○）の6箇所。（隠ぺい配線時は、配線の応力による計器箱の浮き上がりを防止する観点から、（○）の3箇所に加え（○）の3箇所を標準取付位置とする。）

(3) 下部計器取付ねじ

屋外用計器箱 2L-250A 型へ計器等を固定するねじ（下部計器取付ねじ）について、作業性向上を目的として、以下のとおり仕様変更（ねじ頭がなめにくいねじを採用）しました。



2 変更時期

現行品のメーカー在庫が無くなり次第、変更いたします。

3 支払い

本仕様変更に伴う支払いに変更はございません。

4 添付書類

別紙1「サドル取付部の変更内容詳細」

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株) 掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	平成31年3月15日
実施時間	9:00～10:30
現場住所 引込柱	袋井市上山梨 02マ592
直営班（会社名）	寺井電機[株]
現場作業人名	市川 俊 戸田 芳久 藤本久夫 太田 陸斗 水野
パトロール者所見	1. 活線接続・解線作業には活線ゴム手袋を使用すること又、接続・解線作業時には自問自答を行い誤作業防止に繋げてもらいたい。 2. 100 DV の延線は全員で力を合わせて作業を進めており効率作業に努めていた。

※現場写真は別紙参照



寺井電機（株）

平成 31 年 3 月 15 日

1. 100DV線の延線作業は作業者が一体になり作業を行うが、柱上作業者は安定した姿勢を取る為には仮足場を事前に取り付けて作業をして、次の作業に活用をしてください。

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株) 掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	平成31年3月15日
実施時間	11:00～12:00
現場住所 引込柱	掛川市弥生町 02マ592
直営班（会社名）	寺井電機[株]
現場作業人名	藤本久夫 水野
パトロール者所見	1. メツ線吊りの新設工事2名作業につき高所を2段階移動の作業方法を打ち合わせを行い安全作業に努めていた。 2. バケツ内の補助ロープの使用は適切な行動でした。

※現場写真は別紙参照

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株) 掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	平成31年3月15日
実施時間	13:30～15:30
現場住所	掛川市北門
引込柱	01ア022
直営班（会社名）	寺井電機[株]
現場作業者名	藤本久夫 市川 俊 戸田 芳久 太田 陸斗 水野
パトロール者所見	1. 作業現場がテナント入る現場につき、先方への工事協力の挨拶を行い苦情防止に努めていた。 2. Y接続の設計指示がなく、接続材料に苦慮していた。 3. 片側一車線の車線変更の誘導でしたが、標識類の不足を感じた又カラーコーンが破損しておりテープで補修していたのがあり取り換えを感じた。。

※現場写真は別紙参照



寺井電機（株）

平成 31 年 3 月 15 日

1. 通りロープがカラーコーンより歩道中央に出ています自転車・歩行者に接触恐れがありますので、不要ロープの処理はどのようにしておけば安全作業に繋がるか考えてください。

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	平成31年 3月 22日
実施時間	8:40～9:50
現場住所 引込柱	掛川市西大淵 59-806
直営班（会社名）	浜電工業(株)
現場作業者名	加茂 厚作 松浦 俊行
パトロール者所見	1. 公衆保安対策はカラコーン・コーンバーを使用して安全確保に努めている。 2. 感電防止の為流出部分に防護取り付けて作業を進めている。 3. 接続時には、一線毎に識別確認の呼称・応答を行い誤接続防止に努めている。 4. 送電後の確認は測定具を使用した電圧確認を行う。

※現場写真は別紙参照



浜電工業(株)

平成 31 年 3 月 22 日

1. カラーコーン・コーンバーを使用した安全作業でした。

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	平成31年 3月 22日
実施時間	10:20～11:30
現場住所 引込柱	袋井市岡崎 57ハ731
直営班（会社名）	浜電工業(株)
現場作業者名	加茂 厚作 松浦 俊行
パトロール者所見	1. 流失部分への防護は的を得た取付で感電防止に努めていた。 2. 現地到着後の現場確認を2名で行うが、直接作業者が限定され 恵いる為、安全ポイントの相互確認がかけたTBMでした。 3. 作業完了後の品質確認は、検竿・電圧測定を使用確認でした。

※現場写真は別紙参照



浜電工業㈱

平成31年3月22日

1. 事前に流失部分に防護取付

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株) 掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	平成31年 3月29日 (金)
実施時間	9:00～11:10
現場住所 引込柱	磐田市 森本 55ラ651
直営班 (会社名)	(有)中泉電気工業
現場作業者名	寺井将晃 遠藤 和宏 岡田典久 武藤 智 鈴木 航 寺井邦夫
パトロール者所見	1. TBM-KY 現場確認後工事内容・人員配置・危険ポイント指示は適切に行い一人 KY 後全員で安全唱和を実施。 2. 支時点側の接続作業は接続完了後に再確認の呼称を行い良質工事に努めている。 3. 監視者が要所・要所で危険ポイントの指示を出し作業者也応答し相互確認で安全作業を進めていた。

※現場写真は別紙参照



(有)中泉電気工業

平成 31 年 3 月 29 日

磐田市森本

1. TBM-KY 後、作業監督者が現場の安全コールを行い全員が唱和を行い安全意識高揚を図る。

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	平成31年 3月29日 (金)
実施時間	11:40～12:50
現場住所 引込柱	磐田市 見付 45モ069
直営班 (会社名)	(有)中泉電気工業
現場作業者名	寺井将晃 遠藤 和宏 岡田典久 武藤 智 鈴木 航 寺井邦夫
パトロール者所見	1. バケット内への昇降前に補助ロープの取付・取外しは、適切な位置で行っている。 2. 解線・接続時の呼称・応答を作業者・監視者ともに相手に聞こえる声で行う行為であった。 3. 新入社員に対する教育は直接作業だけでなく、移動経路についても接遇面も含めて指導をしていた。

※現場写真は別紙参照



(有)中泉電気工業
平成 31 年 3 月 29 日

磐田市見付

1. 車道を通行止めして作業に入るが、歩行者者が通路を認識できるように標識を掲示。

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株) 掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	平成31年4月5日
実施時間	9:00～10:30
現場住所 引込柱	掛川市城北 00ナ96.5
直営班（会社名）	寺井電機[株]
現場作業者名	市川 俊 戸田 芳久 森山 公
パトロール者所見	1. 流入部分への感電防止は事前防護取付された安全行動でした。 2. 道路へ工事車両を止めての作業ですが、交通誘導員が二名で誘導をしていますが、工事中のお願い看板が使用されていないので設備をして貰いたい。(写真参考)

※現場写真は別紙参照



寺井電機(株)

平成 31 年 4 月 5 日

掛川市城北

1. 片側交通誘導の道路です、工事のお願い看板とうの、標識が不足しています用具の整備を検討をして頂きたい。

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株) 掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	平成31年4月5日
実施時間	10:30～11:30
現場住所 引込柱	袋井市国本 50ハ061
直営班（会社名）	寺井電機[株]
現場作業者名	市川 俊 戸田 芳久 森山 公
パトロール者所見	1. 道路横断工事の電線取付作業でしたが、電線たれ下がり防止処置と端尺電線を作らない方法での作業で安全・効率を兼ねた作業でした。 2. 電線接続での自問自答の呼称が確認されないが、目視確認は挿入状況・皮剥状況を確認した作業でした。



寺井電機㈱

平成 31 年 4 月 5 日

袋井市国本

1. 安全と効率を兼ねた作業でした。

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株) 掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	平成31年4月5日
実施時間	13:30～14:30
現場住所 引込柱	袋井市久能 00～561
直営班（会社名）	寺井電機[株]
現場作業員名	市川 俊 戸田 芳久 森山 公
パトロール者所見	1. 引込ポールへ昇柱作業でしたが梯子の転倒防止処置を作業でした。 2. 経験の浅い作業員には工事終了後に良い点反省点を作業員同士で検討する時間帯を設けて貰いたい。

※現場写真は別紙参照

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	平成31年4月19日
実施時間	8:30～10:30
現場住所 引込柱	御前崎市池新田 64ヶ294
直営班（会社名）	浜電工業(株)
現場作業者名	本橋 亘 藤本 孝行 沖 祥博
パトロール者所見	1. TBM-KY は作業内容の打ち合わせでなく、安全を含めた TBM を進めて貰いたい 2. 作業責任者の明示をするように。 3. 直下で計器取付工事をしているので、PG の仮留を3線とも行う出なく、1線毎に締付を行い落下防止に繋げて貰いたい。 4. 送電後の確認は測定具を使用した行為でした。

※現場写真は別紙参照



浜電工業(株)

平成31年4月19日

御前崎市池新田

64ヶ294

1. 脚立使用、転倒防止としてポールと固定して安全作業をして下さい。

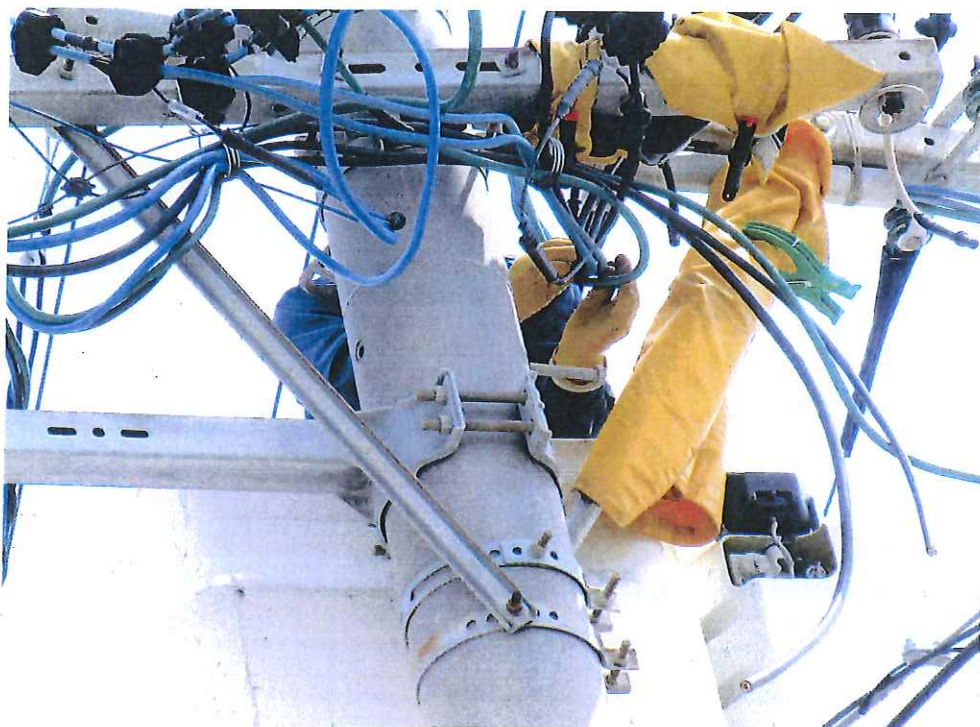
社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	平成31年4月19日
実施時間	10:50～13:00
現場住所 引込柱	御前崎市池新田 64サ886
直営班（会社名）	浜電工業(株)
現場作業員名	本橋 亘 藤本 孝行 沖 祥博
パトロール者所見	1. TBM-KY を未実施 2. 柱側の検電確認を行うが、引込腕金を検電を行うが漏電を確認をして作業に入る。 3. 作業効率観点から、電線取付が完了されたなら、もう1名が柱上作業を行うようにすれば、効率的に作業が進めるようにしてください。 4. 短絡防止の防具の取付は適切に行い災害防止に努めている。 5. 監視者が都度都度に注意喚起を出して作業員との連携を取る）作業でした。

※現場写真は別紙参照



浜電工業㈱

平成 31 年 4 月 19 日

御前崎市池新田

6 4 サ 8 8 6

1. 短絡防止の防護取付適切に行われています。

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和元年 5月 ¹⁰ 9 日 (金)
実施時間	10:30～11:50
現場住所 引込柱	磐田市 上野部 51イ563
直営班 (会社名)	(有)中泉電気工業
現場作業者名	寺井将晃 遠藤 和宏 岡田典久 鈴木 航 寺井邦夫
パトロール者所見	1. 現地到着後、地先へ駐車願いの地先挨拶は指示が無くても進んで行い苦情防止に努めている。 2. TBM-KY は工事内容・人員配置・安全ポイントを明確に指示をして、一人 KY を行い安全作業に努めていた。 3. バケツト内に入る前に補助ロープ使用で、バケツト移動の安全呼称も監視者に聞こえる声で実施。 4. 臨時線を解線作業でN線を外す時は作業者・監視者の呼称・応答を相互に聞こえるように実施するように。

※現場写真は別紙参照

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株) 掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和元年 5月 ¹⁸ 8 日 (金)
実施時間	11:50～12:50
現場住所 引込柱	磐田市 上野部 50イ504
直営班 (会社名)	(有)中泉電気工業
現場作業員名	寺井将晃 遠藤 和宏 岡田典久 鈴木 航 寺井邦夫
パトロール者所見	1. 埋め立て現場にて、軟弱地につき作業車両・作業員にそれぞれに注意事項を的確に指示を出していた。

※現場写真は別紙参照

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和元年5月17日
実施時間	8:30～10:00
現場住所 引込柱	菊川市西方1,080 51キ701
直営班（会社名）	浜電工業(株)
現場作業者名	加茂 厚作 松浦 俊行
パトロール者所見	1. 支時点側の接続は接続完了後カバー取付前に再度締付け・電線挿入状況確認を自問自答の確認をしてからカバーの取付を行って良質工事につとめている。 2. 増設工事につき計器取付箇所が覆雑配線につき、回路確認を指示確認で2～3回、回路確認を行う。 3. 計器への電線皮むきは端末キャップで長さ確認を行い不良工事防止に努めている。

※現場写真は別紙参照



浜電工業㈱

令和元年5月17日

1. P線への防護取付・流失部分の防護取付を事前に取り付けるように。

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和元年5月17日
実施時間	10:00～10:30
現場住所	菊川市加茂
引込柱	52キ512
直営班（会社名）	浜電工業(株)
現場作業者名	加茂 厚作 松浦 俊行
パトロール者所見	1、TBM-KYは作業内容・作業手順・安全ポイントを行うが、KYの記録をのこすように。

※現場写真は別紙参照



浜電工業㈱

令和元年5月17日

1. 流失部分へ防護を事前取付。

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和元年5月17日
実施時間	10:30～12:30
現場住所 引込柱	菊川市加茂 52キ232
直営班（会社名）	浜電工業(株)
現場作業者名	加茂 厚作 松浦 俊行
パトロール者所見	1、新設工事（メツセン吊り）箇所で道路横断工事が伴うが、警備員を交えて打ち合わせを行う、特に高所のブームが道路横断した時の注意を細かに指示を行う。

※現場写真は別紙参照



浜電工業(株)

令和元年5月17日

1. 道路横断作業は警備員に声掛けを行い、ブームを移動を始める

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和元年5月31日(金)
実施時間	8:30～10:30
現場住所 引込柱	掛川市下俣1172-1 00ナ247
直営班(会社名)	寺井電機[株]
現場作業者名	市川 俊 水野昌彦 森山 公 藤本久夫 太田陸斗
パトロール者所見	1. 支時点直下への公衆災害防止策が不足(カラコーン・コーンバーの設置不足) 2. 充電線切断時にボルトクリツパーでの切断作業でしたが、絶縁対策されている工具を検討して下さい(感電・短絡防止) 3. 動力回転確認は測定具で確認をしているが、記録で明示して貰いたい。

※現場写真は別紙参照



令和元年5月31日

寺井電機㈱
00ナ247

1. 電線の垂れ下がり状況での公衆保安対策、作業員の監視・警備員の配置・カラコーンの活用で安全確保に努めている。



令和元年5月31日

寺井電機㈱
00ナ247

1. 直下への侵入防止対策としての、カラコーン・コーンバーの設置方法を検討する必要があります。

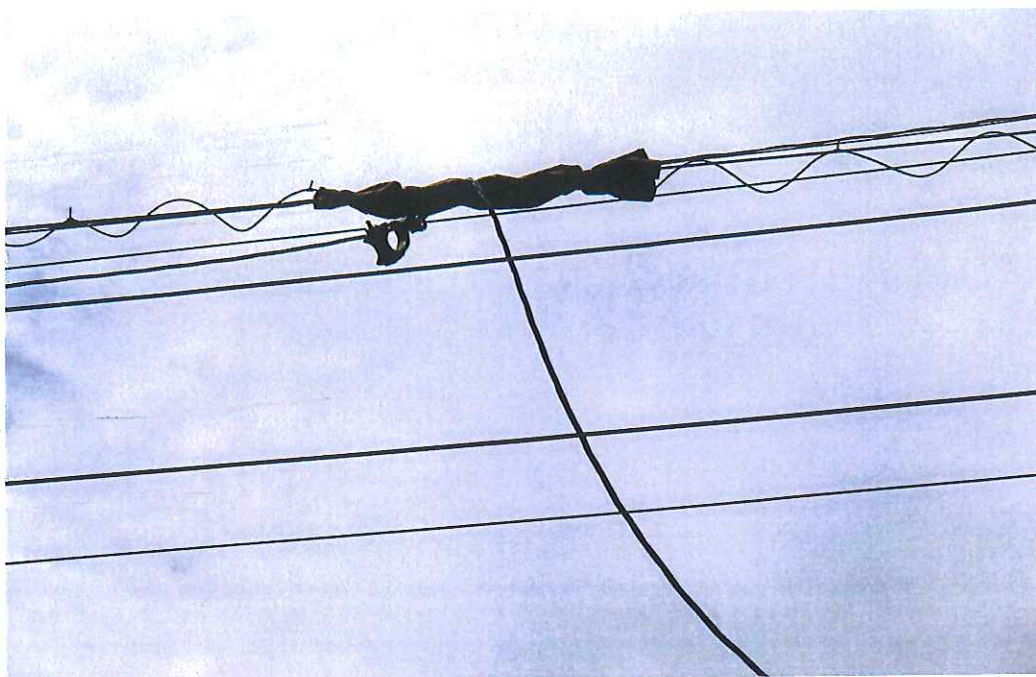
社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和元年 5 月 31 日 (金)
実施時間	10:30～11:30
現場住所 引込柱	掛川市下俣南 2-6-8 50ナ247
直営班 (会社名)	寺井電機[株]
現場作業者名	市川 俊 藤本久夫 太田陸斗
パトロール者所見	1. 工事前地先挨拶を行い苦情防止に努めていた。 2. 低圧活線時のゴム手袋の使用は充電部への作業着手前に手袋を取り替える事。 3. 設計指示と図面と現地を良く確認をして作業に入る様にして、作業ロス防止に努めてください。

※現場写真は別紙参照



令和元年5月31日

寺井電機㈱

50ナ247

1. 他社ケーブルへの保護を行い延線作業。



令和元年5月31日

寺井電機(株)

50ヌ895

1. 輪止めの活用は如何したのかな？

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株) 掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和元年6月13日(木)
実施時間	8:30～10:30
現場住所 引込柱	袋井市豊沢 54ハ56,9
直営班(会社名)	寺井電機[株]
現場作業者名	市川 俊 藤本 久夫 戸田 芳久 太田 陸斗
パトロール者所見	1. TBM-KYは作業内容・作業手順・人員配置又KYも進めており適切なTBMでした。 2. 柱上側・支時点側の接続は、皮剥・線磨き・締付確認を自問自答を行い良質工事に努めている。 3. 電線延線時には電線の先端をテープ等で仮留をして、跳ね上がり防止等の安全対応をお願いします。 4. 朝一番の現場、設計不備で電力と打ち合わせしたが、施工出来なくロスが発生した。又現地の建物に足場・ネットが有り支時点側の工事ないのも要因。

※現場写真は別紙参照



令和元年6月13日（木）

寺井電機(株)

袋井市豊沢

54ハ569

1. 電線の先端部がばらけて不安定な状況です、先端が他物等に掛り跳ね上がり等で危険ですので、先端をテープ等で仮留し跳ね上がり防止処置をして安全確保をして下さい。

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和元年6月13日(木)
実施時間	10:30～11:30
現場住所 引込柱	袋井市広岡 51ヒ181
直営班(会社名)	寺井電機[株]
現場作業員名	市川 俊 藤本 久夫 戸田 芳久 太田 陸斗
パトロール者所見	1. TBM-KYは作業内容・作業手順・人員配置又KYも進めており良いTBMでした。 2. バケツトへの昇降時には補助フツクの使用は適切な位置での取り扱いで安全作業でした・ 3. 高所の車体アースは適切な位置に取り付けるように。 4. 高所の下で計器取付作業が有り、高所の作業員は電線の落下防止の為余条電線をバケツト内に収めて落下防止に努めていた。

※現場写真は別紙参照



令和元年6月13日(木)

寺井電機㈱

袋井市広岡 ~~007813~~ 517181

1. 短絡防止の防具取付・低圧手袋使用の適切な位置で行い感電防止に努めている。

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和元6月20日(木)
実施時間	9:00～10:30
現場住所 引込柱	袋井市山崎4707 58ハ781
直営班(会社名)	浜電工業(株)
現場作業員名	加茂 厚作 松浦 俊行
パトロール者所見	現場到着後に車両を作業位置に止めたときには、公衆保安処置の標識を設置をして下さい・ 流失部分への防護取付は適切に取付て安全作業に努めている。 高所のブームを道路横断になるとき、作業監督者が警備員にトラック等が通行する場合は特に高さを注意して誘導するように指示して現場管理をしている。 接続作業には作業員・監督者との呼称・応答が良くできており又接続後には隠ぺい前に再度確認をして良質工事に努めている。



令和1年6月20日

浜電工業㈱

袋井市山崎

58ハ781

1. 現場の公衆保安対策は大事です。

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和元年6月20日(木)
実施時間	11:30～12:30
現場住所 引込柱	菊川市小出 53ク73:1
直営班(会社名)	浜電工業(株)
現場作業者名	本橋 亘 藤本 孝行
パトロール者所見	1. 活線で支時点側の接続時にもゴム手袋を使用にて感電防止に努めてください。 ・ ・ ・

※現場写真は別紙参照

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和元年年 6月28日 (金)
実施時間	9:30～10:30
現場住所 引込柱	磐田市 東原 52モ21.6
直営班 (会社名)	(有)中泉電気工業
現場作業者名	寺井将晃 遠藤 和宏 岡田典久
パトロール者所見	1. 坂道へ駐車での作業でしたが、輪止を前輪・後輪に取り付けて坂道対策がされていました。 2. 作業着手まえに、電柱・腕金・支線等に検電をして安全確認をしていた。 3. 交通誘導員は歩行者・自転車の通行者挨拶・注意喚起をおこなう現場の接遇が良くできていた。 4. バケツト移動」の呼称がされて、監視者の他物注意喚起がされていた。 5. 地上高・電圧確認は測定具の使用した確認でした。 6. 先方柱に梯子使用には転倒防止の処置を適切に実施している。

※現場写真は別紙参照



令和元年 6 月 28 日 (金)

(有)中泉電気

磐田市東原

1. 傾斜地での高所作業への車輪止め使用方法は適切な設置方法でした。
2. 低圧ゴム手袋着脱位置はもう一段下げて行うことを心がけてください。

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和元年年 6月28日 (金)
実施時間	10:30～12:00
現場住所 引込柱	磐田市 新島 57ユ285
直営班 (会社名)	(有)中泉電気工業
現場作業者名	寺井将晃 遠藤 和宏 岡田典久
パトロール者所見	1. TBM-KYは作業内容・作業手順・作業方法は継柱金具取付位置等を打合せをのして的確な指示を出していた。 2. 脚立の転倒防止又先方設備への補助フック取付は適切な位置に取り付けて安全確保に努めていた。 3. 延線時の一時通行止めは監督者と作業者・警備員との連携は良く取れた作業でした。 4. 接続作業は線磨き・挿入確認を確実に実施

※現場写真は別紙参照



令和1年6月28日(金)

(有)中泉電気工業

磐田市新島

1. 道路横断作業着手、監督者・作業者・警備員が監督者の指示に従い一時通行止めをかけて電線取付に入る、警備員は車両の流れを見き分けて交通誘導をかけている。
2. 感電防止の防具取付範囲が不足しているので、もう一枚シートを使用して感電防止に努めてください。